

## 監督・競技者注意事項

- 1 本大会は、平成28年度日本陸上競技連盟競技規則並びに、本大会実施要項に基づき実施する。
- 2 競技場の注意
  - ① 貴重品は盗難防止の為、各自で保管すること。
  - ② 医務室は、メインスタンド下に設ける。
  - ③ 使用するスパイクピンの長さは9mm以下とする。
  - ④ 50m及び100mのフィニッシュライン通過後は、選手の安全の為、曲走路に沿って走る。
- 3 競技方法
  - ① 50m、100m、400m、800mは1回の競技とする。
  - ② フライングによる失格はないが、スタートについては監督からも指導すること。
  - ③ 走幅跳は公式練習を1回行い、2回の試技とし、計測は実測とする。  
また、記録の良い方を記録とする。
  - ④ ボーテックス投げは、公式練習1回行い、試技は2連投とし、記録の良い方を成績とする。
  - ⑤ 12時を目処に1時間程度の昼食時間を設けるが、競技の進行で早くなったり遅くなったりする場合がある。
  - ⑥ 人数によっては低学年の50mの測定は簡易測定器で行う場合もある。
- 4 ナンバーカード  
ナンバーカードは主催者で用意し、大会当日受付で配布されたものを、付けること。
- 5 表彰
  - ① 各学年男女別に上位3位までにメダル及び賞品を贈り表彰する。
  - ② 新記録を出した選手には新記録賞を贈る。
- 6 その他
  - ① 本大会中の事故について主催者は応急処置のみで、一切の責任を負わないので参加者はスポーツ傷害保険に加入しておくこと。